

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

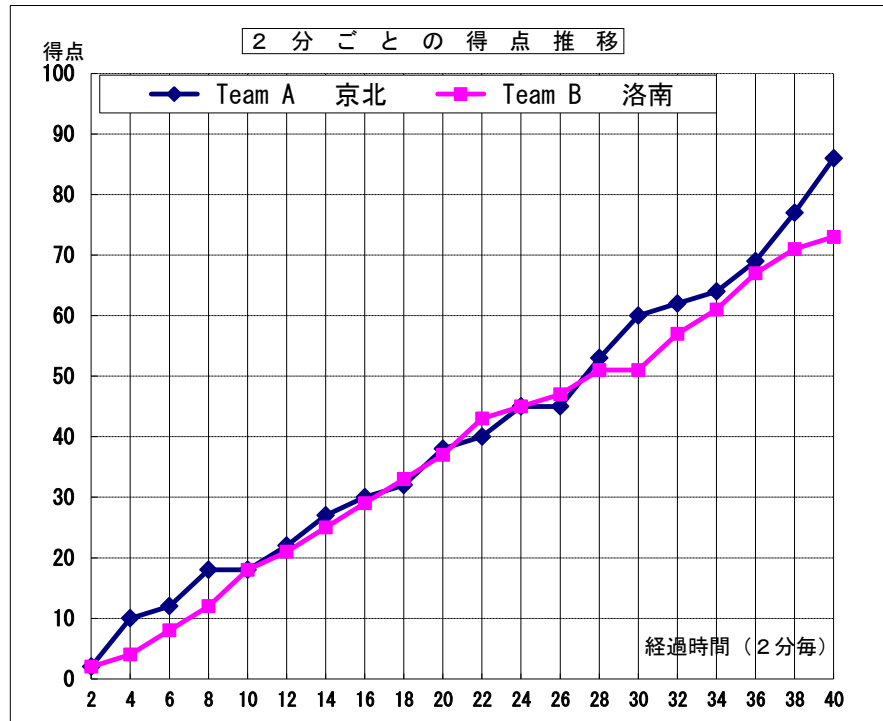
男子 4回戦

試合日	2013年8月1日
開始時間	11:40
会場	べっぶアリーナ
コート	M
試合順	2

Team A					Team B
京北	86		73	洛南	
東京都				京都府	

Team A 京北		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	◎	石原 卓	16	2	5	5	6	0	0	3	2	5	7	9	2	0	2	40:00
5	◎	新川 敬大	12	1	10	4	5	1	1	1	1	9	10	1	1	1	2	37:29
6	◎	川久保 駿	17	1	4	4	10	6	7	4	1	1	2	1	1	0	1	39:54
7	◎	吉川 治耀	17	1	2	5	14	4	5	2	0	1	1	2	0	0	0	40:00
8		吉田 亘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	02:37
9		平岩 アンソニーコリン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
10	◎	浅見 陸人	24	0	0	11	19	2	2	2	4	7	11	2	1	0	0	40:00
11		小森 敬輔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
12		小林 汰雅	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
13		吉田 勇斗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
14		浅香 陽光	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
15		盛満 拓郎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
Team / Coach:		田渡 優								0	0	0	0					0
合計		86	5	21	29	54	13	15	12	8	23	31	15	5	1	5		200
RATE			23.8%		53.7%		86.7%											

Team B 洛南		PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT	
No.	S		選手名	成功	試投	成功	試投	成功		試投	OR	DR						TOT
4	◎	森井 健太	16	0	2	8	16	0	0	2	3	3	6	5	1	0	2	40:00
5		小林 千真	6	0	0	2	7	2	2	4	2	4	6	5	1	0	1	27:17
6	◎	渡部 裕地	18	0	3	9	18	0	0	1	1	7	8	1	1	0	1	40:00
7		中島 海渡	1	0	0	0	1	1	2	1	1	0	1	0	0	0	0	04:48
8	◎	村井 大陸	4	0	0	0	7	4	4	2	0	1	1	2	0	0	0	22:40
9		菅 祐史	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
10	◎	澤田 絢以	4	0	0	2	5	0	0	2	1	3	4	0	0	1	0	05:58
11	◎	岡田 卓也	2	0	0	1	1	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	11:40
12		富田 頼	18	0	0	9	13	0	2	2	2	7	9	2	2	0	0	33:37
13		下田 忠至	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	00:25
14		竹村 蓮	4	0	0	2	4	0	0	3	1	0	1	2	0	1	1	13:35
15		鈴木 悠介	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	00:00
Team / Coach:		吉田 裕司								0	0	0	0					0
合計		73	0	5	33	72	7	10	17	12	27	39	17	5	2	5		200
RATE			0.0%		45.8%		70.0%											



CTO	1・2P	3・4P	OT 1	OT 2	OT 3	OT 4
TeamA	17:01	31:47 39:35				
TeamB	13:18 18:01	28:49 36:43				

戦評

序盤の2分間は静かな立ち上がりで、お互いに2-2とスローペースで始まった。Offのかみ合わない洛南に対し、京北は#6の3P、#10のバスケットカウントで流れを掴んだ。洛南は2人のメンバー交代で流れを変え、洛南#4の速攻など連続得点で8-10と盛り返す。京北は#4のスティールからの速攻、#5の速攻で突き放そうとするが、洛南も粘り強く攻め、最後に洛南が得点して18-18の同点で第1ピリオドを終了。第2ピリオド、京北のDefが厳しさを増しインサイドへのパスが使えず、洛南は攻めあぐねた。一方、京北は#7のドライブが連続して決まるなどペースをつかんだ。6分48秒洛南がタイムアウトを取ると、洛南のドライブやペネトレイトなどの攻撃も増え、#6と#12の得点で5分45秒27-27の同点となり、ここから逆転に次ぐ逆転の一進一退が続いた。洛南は#12のOffリバウンドで得点を伸ばし、京北は#10の1on1や#4の3Pなどで粘りを見せ、38-37で京北がリードして前半を終えた。

第3ピリオド、洛南は#4を軸にOffを組み立てるが、京北は#7の果敢な攻めや#4の鋭いドライブと速攻で一進一退の攻防を繰り広げた。残り2分を切り51-51だったが、#4の鋭いドリブルからリズムをつかんだ京北は、#6のバスケットカウントを含む3連続ポイントで一気に流れを掴み7点差とし、そのまま60-51で終了。第4ピリオド、洛南は気迫のDefでリバウンドを制し、#12の連続得点で57-60と追いつけると京北がタイムアウト。京北は鋭いドリブルで洛南Defを揺さぶり、#10のバスケットカウントや#5の3Pで残り3分17秒7点差と差を広げると、洛南がタイムアウト。直後、洛南が得点し5点差と詰めるが、次のOffで京北は連続してリバウンドを取り、1分以上も攻め続け、最後は#4が3Pを決めた。次のOffも京北はスローリングシュートし、時間いっぱい放った#4のシュートが決まる。次のOffは#5の速攻が決まって勝負は決した。終盤までもつれたが86-73で京北が準決勝へと駒を進めた。

主審	有澤 重行	副審	堀内 純	戦評	内田 保博
----	-------	----	------	----	-------